

APNIC 46 のポリシー提案の結果

APNIC 46 で議論されたポリシー提案の結果

ニューカレドニアのヌメアで開催された APNIC 46 のオープンポリシーミーティングにおいて、以下の提案事項が検討されました。

prop-118: APNIC 地域におけるニーズ・ポリシーの撤廃

IPv4 アドレスを譲渡する際のニーズを示す要件を除去するという、この提案の第 2 バージョンはコンセンサスに至りませんでした。本提案に賛成・反対する双方の発言者が合意に達することはできませんでした。チェアーは、提案者が今後も本提案の継続を希望するならば、メーリングリスト上での議論により多くの時間が確保できるよう早期の再提案のため、全ての意見を考慮し提案を修正するようにと発言しました。

prop-124: IPv6 アドレスの再割り当ての定義の明確化

アドレスの再割り当てを可能にする本提案はコンセンサスに至りませんでした。チェアーは、出席者の大半はこの提案に対し中立的な意見を持っており、この件に関して特に問題に直面していないため本提案に対する強い支持も反発もない、と述べました。チェアーは提案者に対し、本提案の議論をさらに進めたければ、より明確な説明をするように求めました。

prop-125: “アビュースメールボックス”およびその他の IRT e メールのパリデーション

この提案はポリシーSIG および後に開催された APNIC メンバー・ミーティング (AMM) の両方でコンセンサスに至りました。Prop-125 の議論の過程において、コミュニティは提案されたソリューションの意図について合意し、提案者に対し誰もが提案内容を理解できるようテキストの簡潔化を求めました。APNIC 事務局は、ポリシー策定プロセス (PDP) の全過程の完了後、提案者と協力して簡易版を提案する予定です。また APNIC 事務局は、登録システムの変更のため本提案の導入に通常 3 か月ではなく 6 か月を要することをコミュニティに通達しました。本提案は最終コメントの段階を終え、APNIC 理事会 (EC) の承認を待っています。

prop-126: PDP のアップデート

本提案は、コミュニティからの参加をより増やし、コンセンサスに至らなかった提案に APNIC 理事会に直接アピールするプロセスを認めるよう、現行の PDP の手順を変更することに重点を置いています。本提案のステップワンはコンセンサスコールから取り下げられ、ステップツーおよびステップスリーはコンセンサスに至りませんでした。チェアーは提案者に対し、本提案をメーリングリストに戻し、コミュニティとさらなる議論を行い提案内容を改良するよう求めました。

便利なリンク

- ポリシーディスカッションメーリングリストへの登録:
 - <https://mailman.apnic.net/mailling-lists/sig-policy>
- APNIC 46 のポリシーページ:
 - <https://conference.apnic.net/46/policy/proposals>